

 <p>大分県要約筆記サークル</p> <h1>陽ざしの会</h1>	<p>第68号 発行日 平成24年6月16日 発行所 大分県要約筆記サークル 「陽ざしの会」 発行者 森崎 裕香子 事務局 野上 千賀子 (Tel.097-532-6850)</p>
--	---

「びみる人」 「びみるだけ」 「びみる時」  
**お互いの立場を思いやって**

## ☆平成24年度定期総会開催☆

平成24年度「陽ざしの会」定期総会は平成24年4月21日午後1時から、大分県総合福祉会館において開催され、総会員54名のうち43名(委任状出席16名)が出席し、木津道子さんの司会で開始された。

最初に森崎裕香子会長から基調挨拶があり、次のように述べられた。

「今年は『陽ざしの会』発足から25年目の年となる。この会が今日まで発展的に活動してこられたのは、先輩各位のご努力の賜物である。難聴者の方々と協働し、より良い社会を築いていく、という「会」発足の原点に立ち返り今後も積極的な活動を行っていきたい。」



引き続き来賓の大分県聴覚障害者協会理事、佐藤ヤスエ様、大分県難聴者協会会長、保原直猛様から「陽ざしの会」への激励の言葉を頂いた。

議事に入り、議長に牛島尚子さんが選任され、議案に従い、平成23年度活動経過報告と、会計決算報告が行われた。また、会則の一部改正（研修部を手書きとパソコンとに分ける）、平成24年度活動計画(案)と、予算(案)の提案があり、原案の通り可決された。

なお、平成24年度役員については次の通り選任された。

「三役」 会長： 森崎裕香子      事務局： 野上千賀子      会計： 神田れい子  
「常任委員」 研修部長手書き： 広瀬美智子      同パソコン： 平野美佐子  
企画部長： 小寺 淑子      広報部長： 三重野真由美  
会計監査： 木許 保代      仲摩由美子

# 陽ざしの会 2012年度 スタートです!

役員の方々の紹介と今後の活動についてお聞きしました。



会長 森崎 裕香子

陽ざしの会が発足して、今年で25年になります。

当初は、いろんご苦労があったのではと思っています。

これまで、会員はもとより関係機関の方々のご助言、ご協力を得て続けてこれたと感謝いたしております。今後、聴覚障がい者の方々の方が活動が今より更に広がり、要約筆記の利用が増えればと思っています。どのような場面にも対応でき、利用者から信頼される要約筆記者であることを常に考えておくことが大事なことだと思います。25年を通過点として、とどまることのないサークルでありたいと思っています。



事務局

野上千賀子

3年目の浮気。

何事も3年目になると集中力がとぎれ、よそ見をしがちなもの。結婚して、1、2年はいいが、3年目になると浮気の危険が発生する?私も事務局を担当して3年目になります。することが多くて、「これはたいへん!」と汗を流した1年目。講演会を企画し、「準備に漏れはないか」と緊張感があった2年目。さて、3年目はどうなることでしょうか。要約筆記を知ってもらうための周知事業第2弾「パネルディスカッション」を予定しているの、またまた緊張感のある1年になりそうです。気を張りながらも、よそへちょろちょろ浮気するのも息抜きになっていいかも・・・と少し余裕の3年目になればいいけどね。

.....



会計

神田 れい子

昨年に続いて会計をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ます。2年目ですが今年度のスタートとともに心を新たにして皆様と一緒に「陽ざしの会」の活動に関わっていきたくと思います。

「陽ざしの会」は、要約筆記サークルです。要約筆記というのを多くの人に知ってもらい、要約筆記をやってみようという人たちが増えていくといいなと思っています。

.....



企画部 部長

小寺 淑子

昨年に引き続き企画部を担当させていただくことになりました。今年も例年通り年3回の交流会を中心に活動を進めていきたいと思っています。夏は市聴力障害者福祉会さん、手話サークル「はぐるま」さんとのピアガーデン交流会。秋は県難聴者協会のみなさんとの交流会。ノートテイクやホワイトボードを使って、要約筆記する楽しさ、難しさも経験できます。年度末には会員相互の交流会。普段の例会ではゆっくり話す時間もとりにくいので、思い切り楽しめるものを!それぞれの企画はこれからスタートします。皆様のご意見、ご協力よろしくお願いいたします。



研修部  
手書き担当部長  
広瀬 美智子

研修部2年目になります。研修部は主に学習会を担当します。今年度は、どのようにしたら学習会を充実できるか考えた結果、講師の方に各月担当をしていただいて、進めていくようにしました。パソコンの方とも共に学習したいと思い、年間4回の合同学習を計画しました。仲間の筆記の様子を見ると刺激を受けます。是非、学習会でお待ちしています。また、学習会で習ったことを繰り返し家庭で時間を見つけて学習すると、更に技術向上を目指せると思います。一緒にがんばりましょう。



研修部  
パソコン担当部長  
平野 美佐子

パソコン研修部の部長になりました平野です。



初めてのことなので、皆様に協力をいただきながら、1年間の学習会を進めていきたいと思えます。今年度は自分の要約筆記の力を高めようという目標を手書き・パソコン共に目指し、なるべく多くの実習をすることにより、利用者にわかりやすい技術をみにつけるような学習を考えています。パソコンでは、IPトークを使っているので、一人入力・二人入力をいろいろな場面を想定して練習をします。学習会に出てくことで、会員同士が交流できる場所づくりができればと思います。面白くてためになる学習会を目指しますので、会員の皆様のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。



広報部 部長  
三重野 真由美

広報部・・・どうしたものかと不安いっぱいでしたが、神様は(?)頼もしい仲間を私に与えてくださいました。感謝です。前任の木許さんと同じく“楽しい広報誌”づくりに、努めていきたいと思えます。たくさんの方に紙面に載っていただけるようにしたいと考えております。原稿依頼をしましたら、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 会員の皆様 1年間 よろしくお願いいたします

### 陽ざしの会 交流会



「そういえば、陽ざしの会の会員同士が集まってワイワイ話すことって、年に一回しかないんよねえ～」というつぶやきから、有志による交流会が6月2日



(土)、大分第一ホテルで開かれました。参加者は



10人。ビアガーデンの喧騒の中で、飲んで食べて楽しい時間を過ごしました。♪♪♪  
(小寺 淑子)

## 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」

陽ざしの会では、上記キャンペーンに登録をしています。

☆毎月11日のイオン・デーに、地域のボランティア団体などの名前と活動内容が書かれた投函 Box が店舗に設置されています。

買い物後、精算時に発行される黄色いレシートを受け取ります。

☆黄色いレシートを投函 Box へ。  
Box は団体ごとに仕切られているので  
応援したい団体の Box にレシートを入れます。

団体ごとに集計し、合計金額の1%相当の希望の品物が該当団体に贈呈されます。

(例：レシート合計100万円なら1万円相当の品物。)

陽ざしの会の投函 Box は大分市の「イオン高城店」に設置されています。高城店以外のイオン系列各店（マックスバリュ、ホームワイド等）で発行された黄色いレシートも有効です。

4月11日・5月11日のイオン・デーには、高城店に会員が集まり、買い物清算後のお客様へ、黄色いレシートを当会の Box に入れていただくをお願いをすると同時に、陽ざしの会のリーフレットを渡すなどの活動を行いました。

当会及び要約筆記を、より多くの方に知っていただくことにも役立っています。

レシートはいつでも  
事務局野上さんまで

**ご協力をよろしくお願いいたします！**

5月16日に今年度第1回目の合同学習会がありました。

今回の学習は障スポに向けてのホワイトボード学習でした。始めは伝えたい情報とホワイトボードでの伝えるべき情報の差が大きすぎて悪戦苦闘・・・しかし、先輩方の助言、3人一組でのいろんなパターンの実践練習を重ねると、ホワイトボードでの情報保障の第一歩を踏み出せたような気がしました。(三重野)



## ◇大分市ボランティア連絡協議会定期総会開催◇

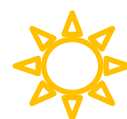
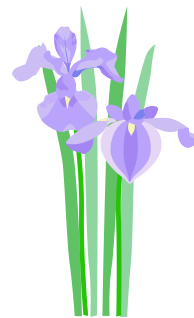
5月14日10時から、平成24年度大分市ボランティア連絡協議会総会が、大分市碩田町の大分市社会福祉センターで開催された。

当連絡協議会は、大分市内に於ける「校区ボランティア」、「専門ボランティア」(陽ざしの会)「一般ボランティア」132の団体、個人、総員数5,187名で構成されている。

まず、幸連絡協議会会長挨拶、秦大分社会福祉協議会会長祝辞があり、「東日本大地震における活動を教訓に地域での『絆』を築くボランティア活動を更に進めること」、「無酬の報酬をモットーに福祉の大分市造りを進めること」などの今後の各団体への活動への期待が寄せられた。

引き続き、平成23年度事業報告、決算報告、平成24年度事業計画及び予算(案)の説明があり、異議なく承認された。また、当連絡協議会の組織を構成する役員選任があり、原案通り承認された。

議事終了後、県南落語会の疋田 勝也氏(元小学校長)による「方言手品」の公演が行われ、佐伯方言でしゃべりながら行う手品が笑いを誘い、会場に和やかな空気が流れた。



「陽ざしの会のあゆみ」⑥

### 養成講座の開催(その5)

児玉 幸代

平成二十四年四月二十一日「陽ざしの会」の総会が開催され、新年度の活動が皆様方によって始められました。「継続は力なり」の格言通り、私にとって、この日は大切な日であり、また会員の皆様方へ心から敬意を捧げる日なのです。

今年度の会員名簿を見ますと、山村孝子さん、中澤敬治さん、猪原かついさんのお名前が無かったことに歳月の流れを感じました。この方々とは机を並べた仲間で、殊に山村さんは、池辺さんと同じ三期生で、また中澤さんは自称、雑事係りと言われて、会の発足後大変な時代、ともに運営できるまで随分と苦労を共にした仲間でした。猪原さんとも何年か一緒にしたことを懐かしく思い出します。ご尽力くださいましたことありがとうございます。いつまでも忘れないでください。

現在、私が寄稿している「陽ざしの会のあゆみ」は遅々として進まざやっと一年目が終わり、二年目は昭和から平成へと改元されました。あの年の冬は稀に雪が多く私は次のうたを詠みながら涙しました。

さまざまな歴史を雪に埋もらせ

昭和の御代は今ぞ暮れゆく

# 第7回大分県障がい者スポーツ大会

## <現場ならではの緊張感を体験！>

5月27日、第7回大分県障がい者スポーツ大会の卓球競技が行われました。

開会式では荒巻陽香選手(中津市)が選手宣誓をして6障害109名の選手による競技が始まりました。

力強いスマッシュ、緊迫したラリー、みなさん日頃の成果を発揮されていました。

「陽ざしの会」からは、4名が情報担当要員として参加しました。開会式では、あいさつや進行内容を提示し、試合では結果を順位表に書き込みました。また、進行状況に応じて場内アナウンスをホワイトボードに書き、研修会では体験できない緊張感の中での作業でした。



前日までの準備では抜けがないようにしっかりやってきましたが、当日何が起こるかわからないのが現場の恐ろしさ。まだまだ勉強不足だと痛感させられました。休憩中は選手の方々と話をしたり手話を教えてもらったりと交流もでき、楽しいひとときをすごすことができました。

久保田 安紀

今回のノートテイクは、これも経験と思い引き受けたのですが、テキストを読み返ただけで、“何とかなるさ”って思いで本番に臨みました。

会場で青木さんもノートテイクをするって聞き、“あ、仲間がいる”って落ち着けました。

でも、始まってみると、どんどん字が雑になっていくのがわかるんですけど、話を聞くのが精一杯で何がなんだか...

ちゃんと情報提供できたか、疑問が残りましたが、日ごろの練習が大切だと実感しました。

山口 智子



本番 10 日前に依頼を受けてからは、テレビのニュースやインターネットの動画を聞きながら練習しました。

いざ、本番となると字が乱雑になったり、ひらがなが多くなったり、略語がでてこなかったりと反省点だらけです。

読み返してみると、要約できずに意味がわかりにくい文章になっていたの、基礎を身に着けなければと痛感しました。

日ごろから「要約」を意識して聞くこと・書くことを意識して行こうと思います。

青木 奈津子



総会でのノートテイク



# 要約筆記の勉強部屋 Part I

～新人・筆子の覚書～



要約筆記の勉強を始めて約1年。まだ現場デビューを果たしていない筆子です。

早く実力をつけるためには、自己学習が必要です！

どんな勉強法があるのか調べてみましたので、ご紹介します。

## 1. テレビなどの番組を聴きながら要約する

◎NHKの番組「視点・論点」は、ほぼ全文データおこしをして番組ブログで紹介されているようです。原文と自分が作成した要約文の比較評価ができるので、練習に適していると思います。

「視点・論点」月～金 午前4時20分～30分

「NHK 解説委員室」 <http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/>

※参考）原文を利用した勉強法について

【exercise@情報保障 <http://nucleus.seesaa.net/>】より抜粋

### ①元の話聞いていない場合

要約筆記文をサッと読み、元の話のイメージを膨らませます。

そのイメージを抱いたまま、原文を読みます。

2つのイメージが合致するかどうか。

一度聞いたことがある話のように原文が読めれば、良い要約筆記だと言えます。

### ②一度要約筆記をした話の場合

原文をゆっくり読み、続けて要約筆記文を読んでください。

原文を読んで受けた感覚と、筆記文を読んで受ける感覚が合致するかどうか

時間があったら、原文と要約文を1段落ずつ見比べてもよい練習になるようです。



## 2. 日本語力を身につける

◎要約力を身に着けるには、「日本語力」が不可欠です。「漢検」を勉強する方も多いようですが、簡単にチャレンジできる国語力テストもあります。

「文研：国語力テスト」 <http://cgi2.nhk.or.jp/bunken/kokugo/index.cgi>

(毎月第3月曜日に更新です。)

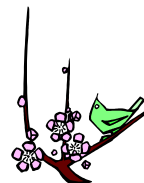
## 3. タイピングの練習をする

◎パソコン入力では入力速度を上げるのが大事。ソフトをダウンロードしなくてもインターネット上でタイピング練習ができます。「e-typing」 <http://www.e-typing.ne.jp/>

# ぶんごう梅

「ガンバレ、トリニータ！」

木許 保代



皆さんはサッカーは好きですか？

私はスポーツは見るのは何でも大好き、でもサッカーはいまひとつだったのが、数年前トリニータがまだJ1だった頃、五月の連休で暇をもてあましていた時、今日大銀ドーム(当時はビッグアイ?)でサッカーがあるのに行ってみるか、と、出かけてみた。これが実に面白く、以来ちよくちよく出かけるようになった。

トリニータがナビスコカップで優勝したとき、国立競技場に行かなかったのが今でも心残り。あの年がトリニータの絶頂期だったな。

J2に転落以後ドームへの足も遠のいていたが、先日久しぶりに出かけてみた。五月二十日の対町田戦。相手がJ2二十位とあって大勝を期待して出かけたが、意に反して試合は始終押された。勝つには勝ったが少々ショックだった。が、あのボールを追いかけてひたむきに走る姿には感動すら覚える。これからも時々観に行こうかな、但し割引券が手に入ったらね。J1昇格支援金一口五千円から、よろしくお願いします。

ぶんごう梅は創刊以来続いている会員のエッセーです。

# 平成24年度研修部年間計画(予定)



☆今年度は4回の合同学習を予定しています。それぞれ基礎から実践まで学習していきます。

	手書き	合同練習	パソコン
5月	ホワイトボード学習	○	
6月	行間、字数、くせ字に注意して書く学習		講演形式
7月	要約の練習を中心に	○	
8月	7月と同じ内容をひきつづきする	○	
9月	未定		資料ありの講座形式
10月	表記、行間隔、字数など		ノートテイク
11月	表記、行間隔、字数など		前ロール
12月	未定		模擬大会
1月	特殊なもの(落語や漫才他)の要約筆記練習		未定
2月	派遣に向けた実践練習	○	

## 平成24年度要約筆記者研修会開催のお知らせ

- ① 7月22日(日) 10:00～15:00 県聴覚障害者センター
- ② 2月24日(日) 10:00～15:00 県聴覚障害者センター

上記の日程で研修会が開催されます。登録している方は、年に1回は必ず受講するようにしてください。申込みは事務局まで



## 平成24年度共同募金会助成事業 要約筆記周知事業パネルディスカッション

### 学びの場の「きこえ」は大丈夫？

～難聴児に対する情報保障～

日時 2012年8月26日(日)

13時～15時半

場所 コンパルホール4F

400会議室

入場料 無料

耳の聞こえにくさを持ちながら学んでいる児童・生徒はたくさんいます。「聞こえの学級」で指導されている駒沢中学の依田先生をお招きして、聴覚障がい児を持つ親の会、関係の皆さまを交え、これからの情報保障について話をさせていただきます。

### ≪ 編集後記 ≫

道端にハルジオンの花が咲いていた。この花を見つけると、祖母の話を思い出す。「戦争中、花なんて植えられなかったから、この花が咲くと嬉しかったんだよ。」幼かった私がその時、どんなふうを受け応えたのかは覚えていない、が、きつと気のきいた返事はしていないと思う。でも、祖母との思い出を残してくれたことをハルジオンに感謝している。編集をしていると祖母の声が聞こえてきた。励ましにきてくれたのかな。

三重野

